

平成25年度

単位施策評価表

所属 25100000

産業振興部 商工観光課

施策	6303 新たな付加価値の創造						
区分	妥当性	妥当	コスト削減の余地	無	受益者負担	適正	
	上位貢献度	有効	類似事業の有無	無	成果向上の余地	有	
対象	来客者						
単位施策目的	新たな地域ブランドの認定、地元農産物を活用したグルメ商品の開発、滞在・体験型観光の推進等を図る。						
成果指標	来客者一人あたりの消費額						
目標達成状況	成果指標1 [円]	予定	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
		実績	1,863.00	1,908.00	1,953.00	2,000.00	2,050.00
	成果指標2 [ ]	予定					
		実績	0.00				
		単位コスト					
	成果指標3 [ ]	予定					
		実績					
		単位コスト					
	成果指標4 [ ]	予定					
		実績					
単位コスト							
トータルコスト (千円)	予定	20,973		0	0	0	
	実績	20,973			0	0	
内部評価	貢献度	上位施策の目標指標「観光客入込数」を現状値から目標値に向上させるためには、観光資源等に付加価値を付け観光意欲を喚起することが必要なため本単位施策への貢献度は高い					
	達成状況	本年度は観光動向調査を行っていない。平成26年度から各施設で簡易な満足度調査を行い、計画最終年度前には市民意識、観光事業者意識調査も実施して実績値を把握する。					
	課題	農商工連携による新たな商品開発や滞在時間を延ばすための観光施策を展開する必要がある。					
	取組方針	市内に地域ブランドを発信する拠点施設の設置を検討するとともに、地域の特性を活かした体験型観光を推進する。					
外部評価	地域ブランドを活用した新たなグルメ商品（各飲食店で独自のアレンジを加えた名物料理等）を開発すること。地域ブランドや栃木市の特産品の情報を発信する拠点施設（既存施設の活用や個人商店等）を設定する。 市内の大学生や教育の施策で実施している「わいわい工房」で活動する高校生とコラボした新たな商品開発を行うこと。 各地域に点在する豊かな自然環境や特徴を活かした体験型観光を推進していくこと。						
単位施策達成のための事務事業	事業コード	名称				トータルコスト(千円)	達成度
	314901	栃木市ブランド推進協議会交付金				5,500	96
	315401	緊急地域雇用創出・着地型観光推進委託費				15,323	96
	314102	ブランド認定事業費				150	0
	315706	いわふねブランド創生事業費					0
	702101	渡良瀬遊水地ハートランド事業費					0



# 事

様式1

## 栃木市事務事業評価表

平成25年度

会計 一般	款項目 070104	予算コード 314901	事業区分 02	政策的事業 新規/その他	2	その他
事業名	栃木市ブランド推進協議会交付金					
担当部署 係担当チーム名	産業振興部 商工観光課 観光企画チーム					
事業の性質	2	自治事務	根拠法令等			
事業の概要	<p>(事業完了(事業期間のない事業は平成30年度)までに、誰(何)を、どう(何)方法で、どうしたいのか、対象、手段の記入)</p> <p>栃木市ブランド推進協議会へ交付金を支出する。 【主要事業】</p>					
基本施策	6303 観光レクリエーションの振興		基本施策		単位施策	
主	6303		観光レクリエーションの振興		新たな付加価値の創造	
従	中田 雅士		担当者		中田 雅士	
事業期間	H24 ~ H29		年度		H24 ~ H29	
全体事業費 (人件費除)	15,000		千円			

単位：千円、人	平成24年度	平成25年度	平成25年度決算見込
国庫支出金	0	0	0
県支出金	0	0	0
地方債	0	0	0
その他特財	2,500	2,500	2,500
一般財源	0	0	0
事業費 a	2,500	2,500	2,500
人件費 b	3,000	3,000	3,000
減価償却費 c			
総事業費 a+b+c	5,500	5,500	5,500
結果指標 1	4,361,707.00	3,952,008.00	
結果指標 2			

事業の内容	事業の内容
【事業の内容】 ・地域ブランドの認定 ・地域ブランドのPR	【事業の内容】 ・地域ブランドの認定 ・地域ブランドのPR
【成果】 ・栃木市の地域ブランドとして初めて44品を認定した。 ・ブランドロゴマークを決定した。 ・ブランドパンフレットを3万部制作した。	【成果】 ・新地域ブランドとして8品認定し、52品のブランド品として、更なる充実を図った。 ・ブランドホームページを2万部制作した。 ・ホームページを制作し、県内外に情報を発信する体制を整えた。

指標名	算出方法	単位
観光客入込数	年間観光客総入込数	人/年
観光客入込数	年間観光客総入込数	人/年
観光客入込数	年間観光客総入込数	人/年
観光客入込数	年間観光客総入込数	人/年

事業改善計画	(改善内容とその効果を具体的に記入) ・岩舟地域にある「いわふねブランド」と「とちぎ小江戸ブランド」の再編を検討する。 ・ブランドの認知度向上を図るため、イベントの実施等を検討する。 ・地域資源のブランド化も検討する。
--------	--

事後評価等	
-------	--

